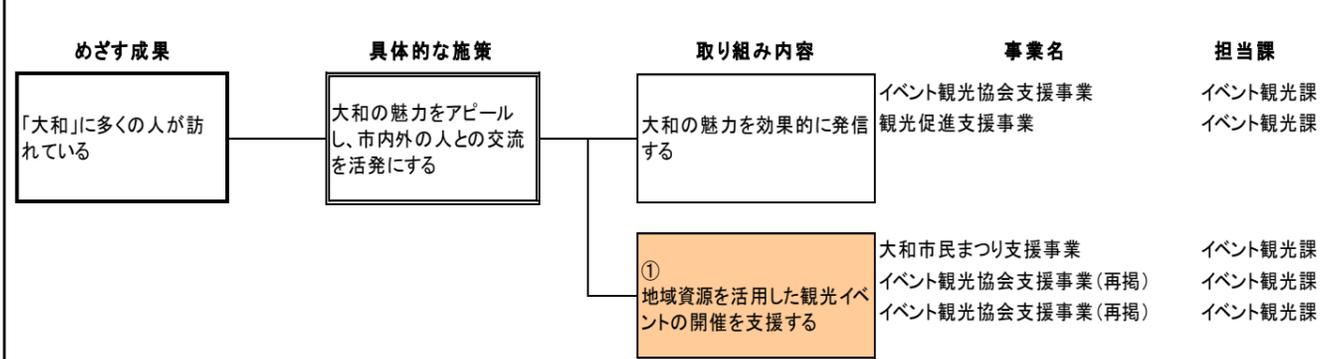


平成25年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

7-2-4 「大和」に多くの人を訪れている

総合計画体系	健康領域・基本目標	社会の健康・市民の活力があふれるまち
	個別目標	にぎわいのある地域をつくる
	めざす成果	「大和」に多くの人を訪れている 大和市の魅力をアピールすることで多くの人呼び込み、活発に交流が行われています。

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）



*再掲・・・複数の「取り組み内容」に係る事業について表示しています。

所管部	文化スポーツ部
-----	---------

平成24年度までの取り組み内容	<p>【大和市の魅力をアピールし、市内外の人との交流を活発にする】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高座渋谷千本桜・桜ヶ丘さくらまつり、大和市民まつり、神奈川大和阿波おどり、西口風鈴まつり及び渋谷よさこいにおける実行委員会に参画し、イベントの運営を支援しました。 ・大和の魅力をアピールし交流人口の増加を図るため、フィルムコミッション（FC）やイベントなどの観光資源を活用したシティーセールスに向けて取り組みました。特に、FCの認知度が上がったことにより平成24年度は、60件の作品を誘致しました。また、FCの取り組みを広く周知するため、平成24年9月に「さがみの国大和フィルムコミッション展」を開催しました。 ・イベントキャラクター「ヤマトン」を市内外のイベントに参加させました。また、平成24年度に初めてゆるキャラグランプリにエントリーするなど、本市のPRに努めました。
-----------------	--

構成事業に対する考え方（事業の量及び実施手法）	<ul style="list-style-type: none"> ・交流人口の増加に向け、各種のイベントがより一層魅力あるものとなるよう、支援のあり方について、継続的な工夫を重ねる必要があります。 ・フィルムコミッション（FC）の運営を通して本市のシティーセールスを行っていくためには、全庁的な協力体制のみならず、警察、鉄道、自治会、地域住民等各方面からの理解と協力が必要となるため、FC推進会議を定期的に開催しています。 ・撮影をもっと市民に身近にするため、市民エキストラの登録数を増やすとともに、登録エキストラが出演できるよう制作者に働きかけます。また、市内の商店街の店舗、会社などのロケ物件の新規開拓を行い、大和を舞台にした「いかにも大和」といった施設での作品の誘致に努めます。 ・ヤマトンの認知度をより一層高めるため、市内外のイベントに積極的に参加するのはもちろんのこと、庁内の印刷物や掲示物にヤマトンを使用することにより市民の目にする機会を増やし、さらにヤマトンのPRに努めます。
-------------------------	---

今後の展開方針		注）例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。
新規事業の立案		（該当する事務事業）
既存事業の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントキャラクター「ヤマトン」を市内外で開催されるイベントへの出演や、幼稚園・保育園などへの訪問により認知度の向上を図ります。 ・第4回を迎える渋谷よさこいのチーム数や交流人口を増やし、高座渋谷地域のさらなる魅力アップにつながるよう支援していきます。 ・大和市イベント観光協会のフィルムコミッションや大和駅東側プロムナードの景観改善に向けた住民参加型のガーデンプロジェクトのほか、泉の森フォレストの新規イベントの開催を支援していきます。 	（該当する事務事業） 観光促進支援事業 イベント観光協会支援事業
事業の廃止・縮減		（該当する事務事業）
事業の効率化	<ul style="list-style-type: none"> ・大和市民まつりにおいて、「大和B級グルメ王座決定戦Y-1グランプリ」を開催し、交流人口の増加と飲食店等の事業者の活性化を図ります。また、参加団体（ステージ・パレード・出店）から義援金を募り、あしなが育英会に寄付します。また、新規イベントの考案や無料バス等の運行により来場者に喜んでもらえるよう取り組みます。 	（該当する事務事業） 大和市民まつり支援事業
その他見直し		（該当する事務事業）

総合計画掲載指標①

観光イベントの総来場者数	
計画策定時	1,435,042人
現状値	1,497,380人
実績値（H24）	1,497,380人
中間目標値（H23）	1,550,000人
目標値（H25）	1,600,000人